

アーバンデータチャレンジ2022

和歌山ローカルナレッジ

《様々な活動主体による地域情報化》

地域を知り、共有すれば、心が動く。

UDC和歌山実行委員会

上仲 輝幸

株式会社 紀伊民報 マルチメディア事業部

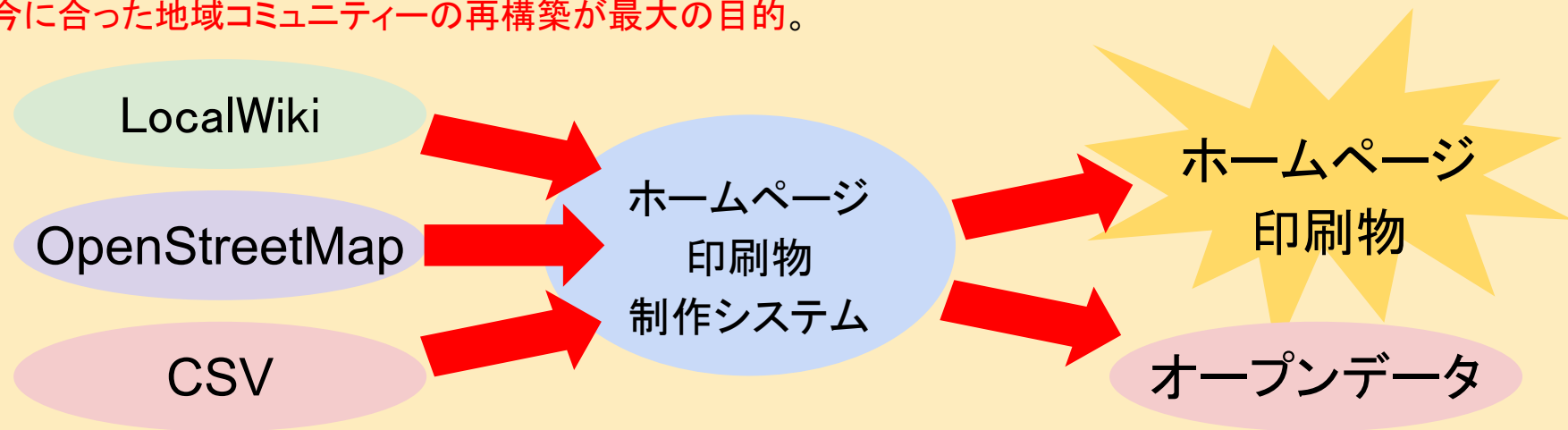
〒646-8660 和歌山県田辺市秋津町100

TEL.0739-26-7171 FAX.0739-81-7181

e-mail:t-kmnk@agara.co.jp

和歌山ローカルナレッジとは

- オープンデータやデータベースを活用した地域学習とデータ作成、和歌山大学がきっかけで広がったLocalWikiやOSMを活用した、マッピングパーティーなどシビックテックの活動。
- 自治体や学校、さまざまな組織や企業、住民などが連携して、地域の歴史や文化、地理、産業、観光資源などを集約し、共有財産とする。
- 紀伊民報のシステム「eメイド」を通してオープンデータの公開、WEBサイトや印刷物で見える化。ソーシャルメディアなどを活用し、情報流通の促進をする。
- さまざまな立場や多世代との交流活動を通じて、情報を共有し、地域課題の解決に取り組み、昔を知り、今に合った地域コミュニティの再構築が最大の目的。



ホームページ更新システム「eメイド」

- eメイドは、ホームページや印刷物を制作する紀伊民報のシステム。
- さまざまAPIのサービスや、CSVからもインプットとアウトプットが可能。

和歌山ローカルナレッジでは、下記を活用して、情報流通の促進を図る

- LocalWikiからAPIで情報を取得し、WEBサイトや印刷物を生成する仕組み
- CSVデータから、WEBサイトを生成する仕組み
- WEBページの生成や、入力した情報をCSVで出力できる情報共有システム

「Kiiminpo OpenData Project」の活用。

CC BYライセンス
(二次利用、再配布が自由)



WEBサイト



印刷物(PDF)

「和歌山ローカルナレッジ」の目的

地域課題の解決という共通の目的があっても、それぞれの状況や立場によって、

目的は異なる。



みんなで取り組みオープンデータにすることで、それぞれの目的を達成

「南方熊楠」ジャパンサーチを活用したワークショップ

【活動内容】

田辺市立秋津川小学校では、国立国会図書館が運営する総合データベース「ジャパンサーチ」を活用した南方熊楠の学習に取り組んだ。学習の成果は、データを活用して地域課題を解決するためのコンテスト「アーバンデータチャレンジ2022」に作品として提出。

田辺市の小学校では、中学年の全児童が地域学習として南方熊楠について学ぶ。今回は、熊楠についての学習をより深めるため、ジャパンサーチに登録された熊楠関連のデータを活用して児童それぞれが資料を作成。

学習に当たっては南方熊楠顕彰館、顕彰会と連携することで講師の派遣を受けるとともに、まとめた資料を顕彰館ホームページの「学びの広場」に掲載することで学習の励みとなった。



「南方熊楠」ジャパンサーチを活用したワークショップ

【目的】

国立国会図書館が運営するジャパンサーチを活用して、情報の検索方法について学ぶとともに、南方熊楠顕彰会の研究者に講演いただき、地域の偉人について深く知る。

また、南方熊楠の日記や写真、論文、標本、図譜などの貴重なデータの中から興味・関心のある資料を選んで感想などを書き表し、発表したり講評を受けたりすることで、探求的に学習する態度を育てる。



「南方熊楠」ジャパンサーチを活用したワークショップ

【開催日時・授業時間】

2022年10月13日～11月4日、10時間

【講演の方法】 オンライン（Zoom）

【参加者数】 児童：8名、教職員：4名

【学習内容】

- ・国会図書館からジャパンサーチの使い方を学ぶ
- ・田村義也先生の講演と質問コーナー
- ・学校でジャパンサーチを使った学習
- ・子どもたちの発表と田村義也先生からの講評
- ・南方熊楠顕彰館のサイト「学びの広場」に公開

【協力】

国会図書館、南方熊楠顕彰館

【学習支援】

紀伊民報

【ホームページ】

<https://www.minakata.org/manabi/?c=4>



学校は、エクセルまたは
Googleスプレッドシートを
1枚提出するだけで
WEBに公開ができる

「南方熊楠」ジャパンサーチを活用したワークショップ



ホーム・学びの広場

ホーム

イベント情報

2022年度 イベント予定

イベントカレンダー

過去の展示

南方熊楠賞

南方熊楠賞とは

第32回南方熊楠賞受賞者

歴代受賞者

くまぐす基金

くまぐす基金のご案内

寄附者ご芳名

南方熊楠

世界を駆けつた博物学者 南方熊楠

南方熊楠略年譜

施設概要

南方熊楠顕彰館へようこそ

資料館利用文化財

2019年3月公開展示リニューアル

南方熊楠館

「創作の大クス」の大概

建設の経緯

収蔵品

施設情報・料金・アクセス

パンフレット

データベース

所蔵資料・図書一覧

各種申請・取材申込

所蔵資料サンプル画像

国産映画 (ジャパンサーチ)

南方熊楠顕彰会

南方熊楠顕彰会とは

顕彰会の組織

学びの広場

ここでは、南方熊楠顕彰会・南方熊楠顕彰館が協力したイベント・講演会等についてご紹介します。



ジャパンサーチを活用した「南方熊楠」学習【秋津川小学校】

田辺市立秋津川小学校では、国立国会図書館が運営する総合データベース「ジャパンサーチ」を活用した南方熊楠の学習に取り組みました。



花博自然環境助成シンポジウム～熊楠から受け継ぐエコロジーの思想と未来に向けて

公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会は、「自然と人間との共生」という理念の継承発展のため、日本



これからの時代をどう生きる？～熊楠の生き方から考える

これからの時代、AIによって変わられる可能性が...

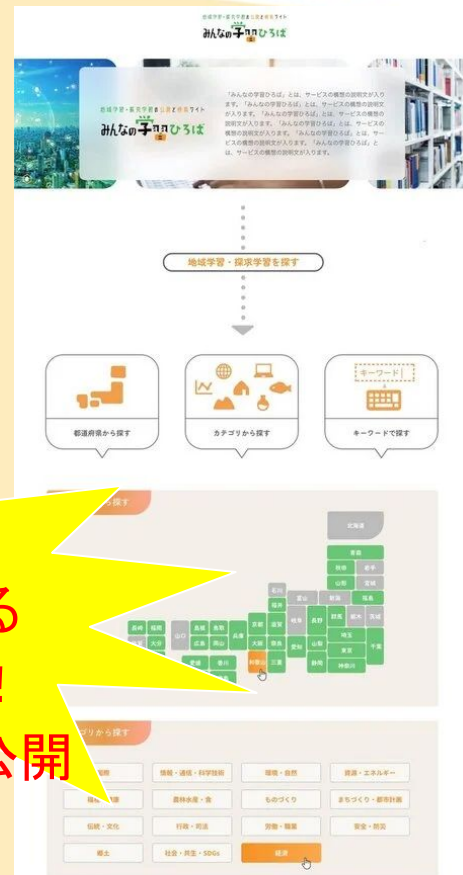
コンテンツの管理は
Googleスプレッドシート
1枚で更新できる

南方熊楠顕彰館「学びの広場」 ☆ @								
ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ 最終編集: 数秒前								
A B C D E F G H								
1	no	表示	csv	タイトル	紹介文	画像URL	サムネイル画像URL	リダイレクトURL
2	1	ON	udc2020	2020アーバンデータチャレンジと熊山	2020アーバンデータチャレンジと熊山～南方熊楠を知る～南方熊楠顕彰	https://www.minakata.org/wp-con	https://www.minakata.org/manab	
3	2	ON	hanahaku	花博自然環境助成シンポジウム～熊楠から受け継ぐ公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会は、「自然と人間との共生」	https://www.minakata.org/wp-con	https://www.minakata.org/manab		
4	3	ON	kumagusunokikata	これからの時代をどう生きる？～熊楠の生き方から考える	これからの時代、AIによって変わられる可能性が...	https://www.minakata.org/wp-con	https://www.minakata.org/manab	
5	4	ON	2022akizugawaes	ジャパンサーチを活用した「南方熊楠」学習【秋 田辺市立秋津川小学校では、国立国会図	https://www.kilife.jp/od/cnts/up	https://www.kilife.jp/od/cnts/uploads/2021/03/kilimpo_16x9.jpg		
6								
7								

学習成果を発表する場「みんなの学習ひろば」

基幹となるデータベースは、生徒がパワーポイントのスライドやワードの文書、ポスター(画像)などにまとめた資料を格納。入力はエクセルやスプレッドシートで行い、学校や学年、クラス単位で大量の情報を一括で管理することができる。情報の修正や削除も、シート上で行い、アップロードするだけなので簡単。入力に当たって都道府県名、年度、学校名、カテゴリなどを付記することで検索を容易する。全国の小中高校で登録が可能。登録された情報はオープンデータで公開するので、誰でもご自由に、ウェブページに埋め込み可能。

**学習の成果は
紀伊民報が管理する
ウェブサイトに登録！
オープンデータとして公開**



和歌山ローカルナレッジが考えるシビックテック

- 人と情報をつなぐ
- 情報と情報をつなぐ
- 人と人をつなぐ

情報を共有すれば、心が動く

和歌山ローカルナレッジが考えるシビックテックは、
技術の前に「**つなぐ**」がスタートライン。